

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム神苑

作成日 平成23年3月31日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	昨年度に続いての計画で一応達成出来たが、一人ひとりのその日の希望にそっての外出支援の頻度が利用者によって偏った	全利用者に偏らない外出支援	①重度の利用者にも家族やボランティア等の協力をお願いして支援する。 ②希望の表出が出来ない方の行きたい所の把握	12ヶ月
2	33	終末期ケアの知識不足や方針の共有不足。	終末期ケアを行うにあたり、家族・職員其々が不安なく対応出来る様な支援体制作り。	①定期的な勉強会 ・呼吸状態（経緯） ・チアノーゼ状態 ・安楽な姿勢 ・清拭方法（苦痛を伴わない） ・食べやすい食材、料理と摂取時の角度 ・家族への対応 ・主治医・家族・訪問看護・ホームとの連携体制 ・息を引き取られた後の対応（エンゼルケア） ・不安を抱えた職員へのフォロー	12ヶ月
3	35	夜間帯の災害時の対応に不安がある。	夜間帯の避難方法を身につける。	①夜間帯の想定での訓練を地域の方やご家族様に参加して頂き実行する。 ②災害時の一斉送信メールの充実を図る。（家族様の携帯アドレスの登録数を増やす）	12ヶ月
4	40	食事の準備や後片付けが特定の利用者に限られている。 利用者の好みを取り入れた献立が少ない。	全利用者に食事を楽しめる支援をする。	①食材切りや後片付け味付け等のお手伝いをして頂く、出来ない方には味見や作り方を教えて頂く ②献立作成時、利用者の好みをお聞きして取り入れる	12ヶ月
5	36	（継続目標）管理者が利用者の前で職員を叱責する事があり、利用者や家族に不安や不快感を与えている。	スタッフへの注意や指導は、利用者や家族から見えない所で行う。	スタッフに注意や指導の必要のある場合で、急を要するとき意外は、利用者や家族に不安や不快感などの影響を与えない様に配慮して、事務所等にスタッフを呼び指導助言を行う。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

